

**「イノベーションを実現する人材が育ち・集い、
進化し続ける都市」を目指して**

名古屋市経済局長 吹上康代

目指すまちの姿（名古屋市産業振興ビジョン2028）

○人材がいきいきと活躍する

○企業がぐんぐんと成長する

<産業振興の基本的な考え方>

》次世代を担う人材の成長やイノベーションの担い手となる**人材**の活躍を支援します。

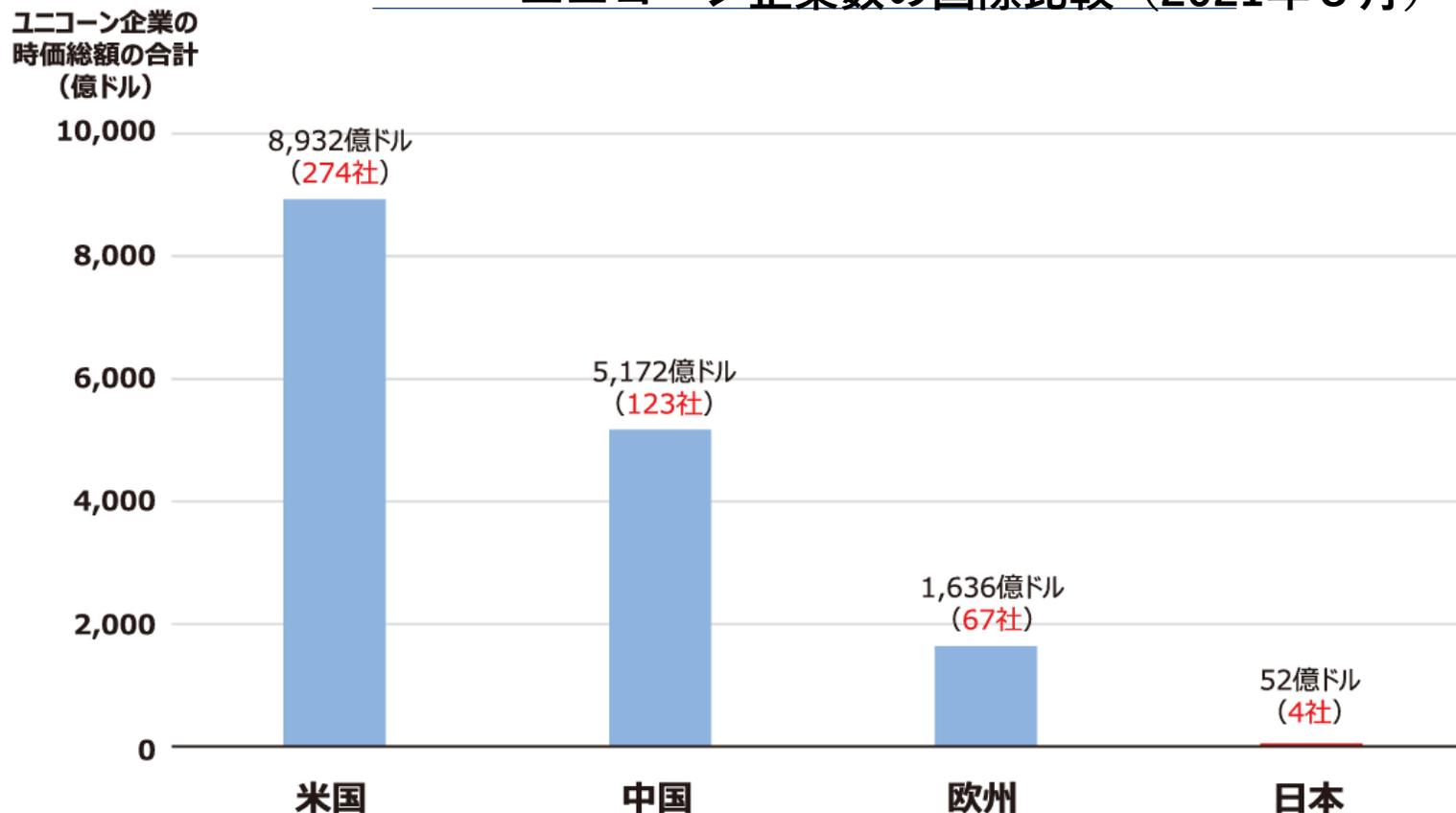
》様々な視点を持った**多様な人材の活躍**を促し、社会の変化による人々の価値観の多様化に対応した新商品・サービスの創出に繋がります。

》不確実性が高まる中で、本市が産業競争力を維持・強化し、世界で勝ち抜くためには、**イノベーション**の創出が不可欠であり、その起爆剤となる**スタートアップ**が持続的に創出される**エコシステム**の構築を推進します。

》本市経済を支える中小企業が直面する想定外のリスクや恒常的な課題等の解消に向けて総合的に支援するとともに、グリーン化やデジタル化等へ取り組むなど、**柔軟かつ機動的にチャレンジ**する中小企業を積極的に支援します。

世界経済をけん引するスタートアップ

ユニコーン企業数の国際比較 (2021年3月)



(注) 2021年3月1日現在におけるユニコーン企業 (時価総額10億ドル超の未公開企業) の数の国別内訳 (合計528社)。

時価総額は、CB Insightsの推計値であることに留意。

(出所) 内閣府 成長戦略会議 (第9回) 基礎資料

なぜスタートアップなのか

スタートアップこそ、
課題解決と経済成長を担うキープレイヤーである。

我が国を代表する電機メーカーや自動車メーカーも、
戦後直後に、20代、30代の若者が創業したスタートアップとして、
その歴史をスタートさせ、その後、日本経済をけん引するグローバル企業となった。

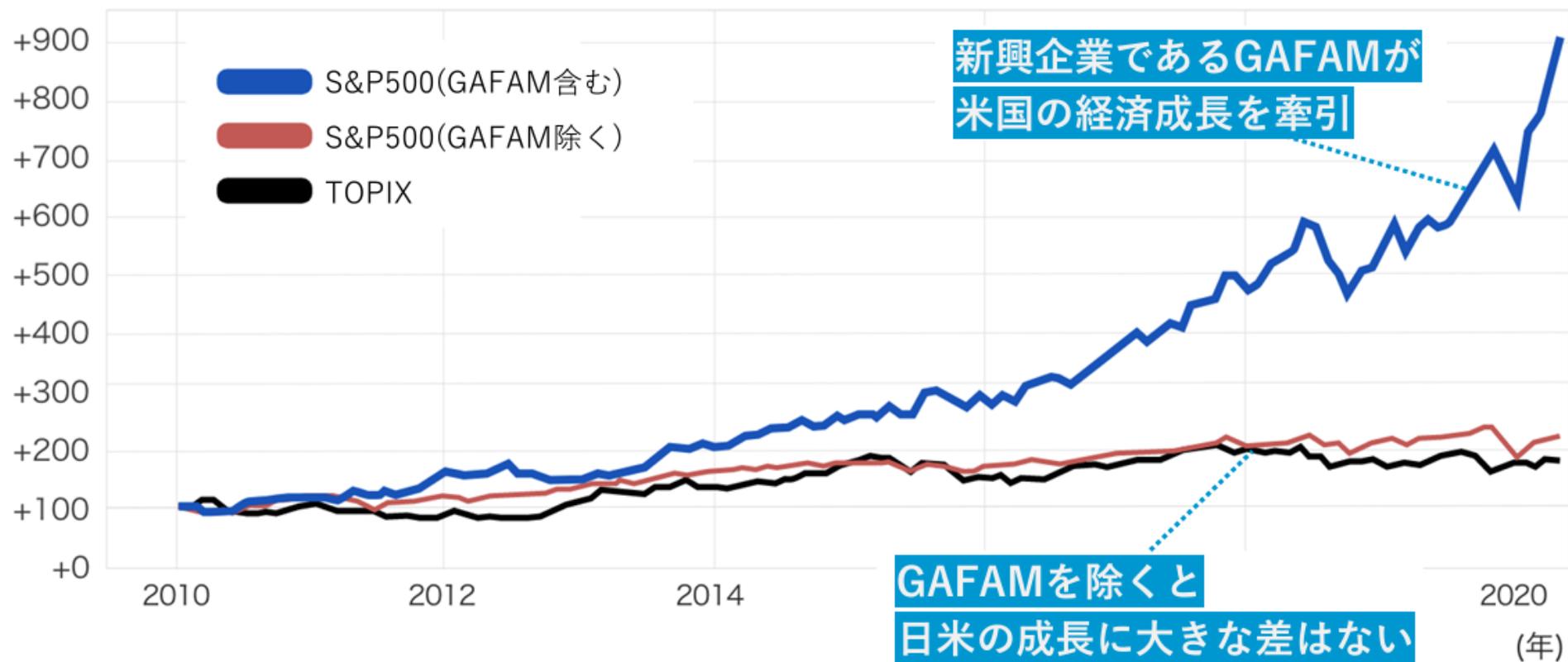
しかし、2023年現在、多様な挑戦者は生まれてきているものの、
開業率やユニコーン企業の数、米国や欧州に比べ、低い水準で推移している。

そこで、戦後の創業期に次ぐ、第二の創業ブームを実現すべく、
スタートアップの起業や規模拡大・成長の加速、
既存大企業によるオープンイノベーションの推進を通じて、
日本にスタートアップを生み育むエコシステムを創出する。

イノベーションを創出し、大きく成長するスタートアップは 経済成長のドライバーとなる存在。

■ 日本（TOPIX）と米国（S&P）における直近10年間の株式市場のパフォーマンスの推移*

(騰落率,%)

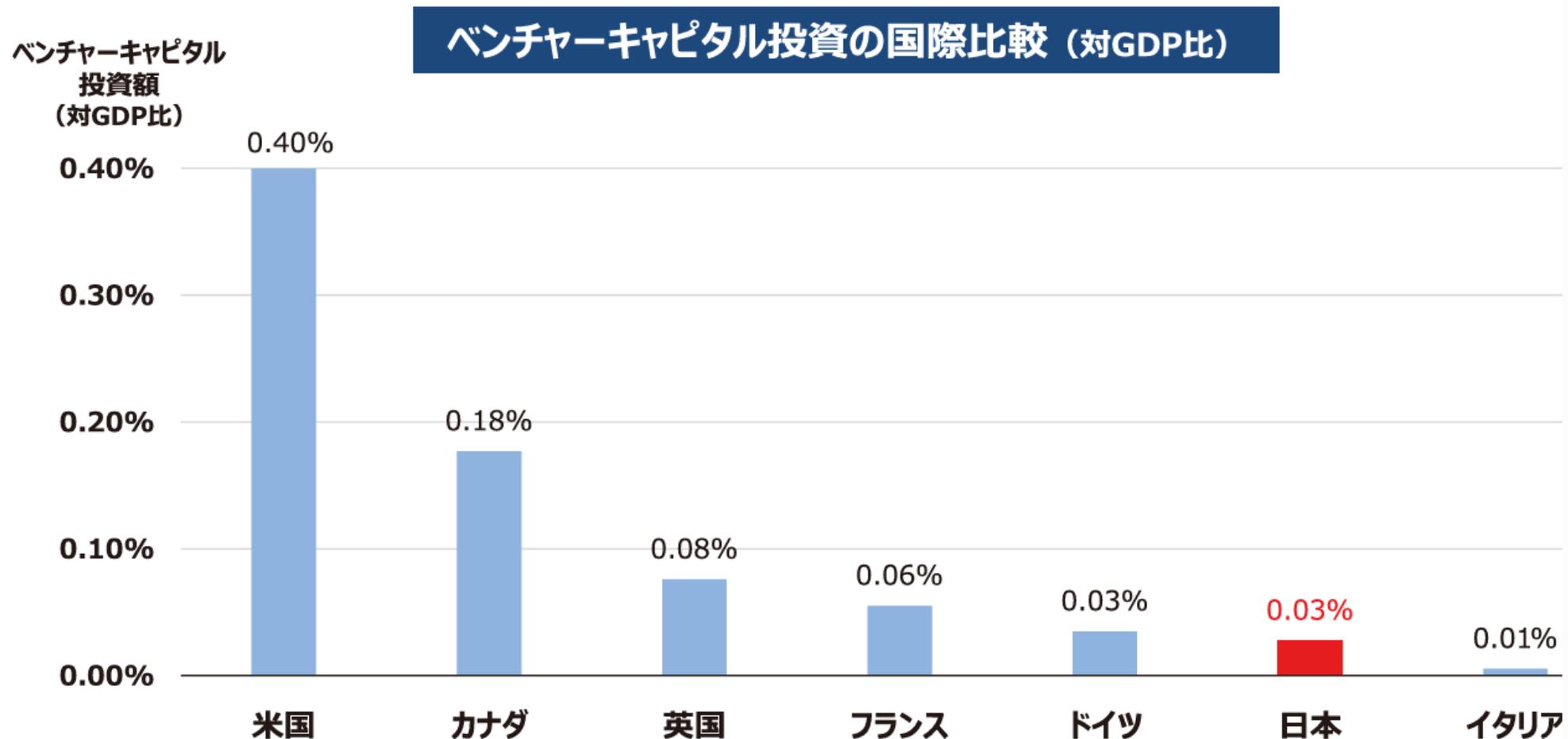


*2010年1月の各終値を100とおいた場合の騰落率。休場日は前営業日の終値をプロットしている。
(出所) S&P500指数、GAFAM時価総額推移、日経平均株価指数データをもとにオコスモ作成

スタートアップの投資環境

スタートアップへの
投資額を
5年で10倍に

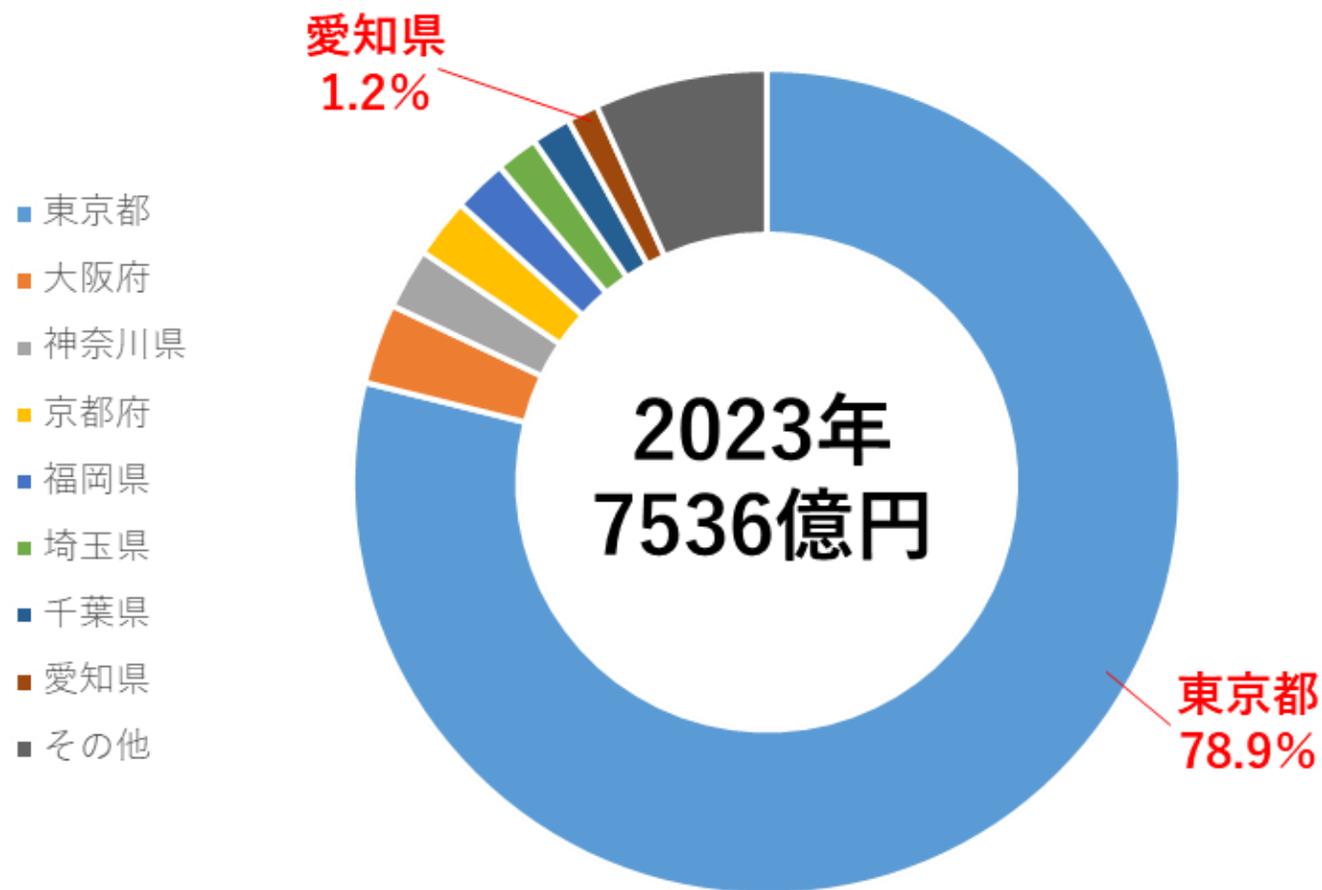
スタートアップへの投資額



(注) 日本は2016年、他の国は2017年の数値。

(出所) 内閣府 成長戦略会議 (第9回) 基礎資料

2023年の地域別の調達額割合



地域別調達額の推移

単位：億円

	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
東京都	687	1161	1480	2104	2816	4017	4986	4560	7308	7547	5945
大阪府	42	60	90	80	101	131	114	111	144	193	237
神奈川県	49	42	51	90	186	118	185	93	189	249	179
京都府	30	29	82	46	101	99	93	108	168	276	176
福岡県	15	25	42	49	137	135	90	114	179	439	158
埼玉県	7	3	5	7	22	8	16	13	19	39	125
千葉県	9	2	7	7	8	32	22	11	33	62	116
愛知県	4	8	14	33	49	78	151	106	48	193	92
その他	64	103	259	173	220	387	465	492	604	666	508
総額	907	1433	2030	2589	3640	5005	6122	5608	8692	9664	7536

大学発スタートアップの大学別資金調達額推移

単位：億円

	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
慶応義塾大学	55	29	125	15	45	129	239	198	297	341	510
東京大学	33	32	81	75	137	285	287	227	205	223	499
京都大学	17	11	48	35	81	22	55	77	142	132	209
大阪大学	23	35	62	22	47	86	40	128	127	60	149
九州大学	11	1	30	12	47	55	31	73	107	37	119
名古屋大学	0	0	2	12	18	38	101	75	27	142	
その他	21	59	100	181	251	401	552	345	589	648	510

目指すまちの姿（名古屋市産業振興ビジョン2028）

○人材がいきいきと活躍する

○企業がぐんぐんと成長する

＜産業振興の基本的な考え方＞

》次世代を担う人材の成長やイノベーションの担い手となる**人材**の活躍を支援します。

》様々な視点を持った**多様な人材の活躍**を促し、社会の変化による人々の価値観の多様化に対応した新商品・サービスの創出に繋がります。

》不確実性が高まる中で、本市が産業競争力を維持・強化し、世界で勝ち抜くためには、**イノベーション**の創出が不可欠であり、その起爆剤となる**スタートアップ**が持続的に創出される**エコシステム**の構築を推進します。

》本市経済を支える中小企業が直面する想定外のリスクや恒常的な課題等の解消に向けて総合的に支援するとともに、グリーン化やデジタル化等へ取り組むなど、**柔軟かつ機動的にチャレンジ**する中小企業を積極的に支援します。

名古屋市が目指す姿実現のための施策

- 0 1 「スタートアップ・エコシステム」による
イノベーションの創出促進
- 0 2 レジリエンスを備え挑戦を続ける
中小企業の支援
- 0 3 人材への投資と活躍できる環境の整備

名古屋市産業振興ビジョン2028

施策の方向性と具体的な取り組み

本市が目指す姿を実現するため、次の施策を推進していきます。

プロジェクト	施策の方向性	具体的な取り組み
<p>PROJECT 01 「スタートアップ・エコシステム」によるイノベーションの創出促進</p> 	<p>イノベーション人材の育成</p> <p>イノベーションを起こす環境の整備</p> <p>社会実証・オープンイノベーションの促進</p> <p>グローバル化支援</p>	<p>起業家精神を持った次世代の人材育成 >小中学生に対する起業家教育 >高校生に対する実践的起業家教育 >若者の交流・対流の場の創出</p> <p>起業家・イノベーション人材の育成 >グローバルスタートアップの創出 >イノベーターの創出</p> <p>スタートアップコミュニティの形成 >サポートコミュニティの構築 >民間主導による交流拠点の整備促進 >多様な起業家コミュニティの形成</p> <p>産学官連携によるスタートアップの支援 >J-Startup CENTRALの推進 >スタートアップサポーターによる支援</p> <p>イノベーションの基盤となる企業等の集積促進 >スタートアップ誘致・集積促進 >企業等の集積促進</p> <p>資金環境の整備 >創業時等の資金支援</p> <p>社会実証の支援 >先進技術による社会実証の支援</p> <p>オープンイノベーションの促進 >スタートアップと事業会社との共創促進 >スタートアップへの出向等の促進 >産学官連携による研究開発の促進</p> <p>グローバル展開への支援 >海外展開・連携の促進 >グローバルスタートアップの創出</p> <p>グローバルネットワークの構築 >多様な起業家コミュニティの形成 >グローバルブランドの発信</p>
<p>PROJECT 02 レジリエンスを備え挑戦を続ける中小企業の支援</p> 	<p>挑戦する企業の競争力強化の支援</p> <p>創業や事業承継の促進</p> <p>経営基盤の安定化支援</p>	<p>グリーン・イノベーションの促進 >低炭素・脱炭素化に向けた取り組みの支援 >省エネルギー対策への支援 >グリーン化に資する技術支援や情報提供</p> <p>デジタル化(DX)の推進 >デジタル人材の育成 >デジタル技術の普及・導入支援</p> <p>SDGsの推進支援 >主体的な取り組みの促進 >ダイバーシティ経営の推進</p> <p>販路開拓支援 >国内・海外の販路開拓</p> <p>新たな価値の創造支援 >デザイン等を活用した取り組みの支援</p> <p>生産性の向上支援 >設備投資支援</p> <p>創業・新事業展開の促進 >創業の機会と場の提供 >創業期における支援の充実</p> <p>事業承継の促進 >円滑な事業承継の支援</p> <p>事業継続の支援 >BCP(事業継続計画)策定等の支援</p> <p>資金調達・円滑化支援 >各種融資制度</p> <p>経営相談等による支援 >経営・工業技術相談 >情報提供</p>
<p>PROJECT 03 人材への投資と活躍できる環境の整備</p> 	<p>産業人材の確保</p> <p>産業人材の育成</p>	<p>人材確保力の向上 >人材採用力強化への取り組み支援 >多様な人材の活用支援</p> <p>多様で柔軟な働き方の推進 >ワーク・ライフ・バランス等の推進 >多様で柔軟な働き方を選択できる環境づくりへの支援</p> <p>就労の促進 >カウンセリング等による就労支援</p> <p>産業人材の育成支援 >イノベーターの創出 >デジタル人材の育成 >技術・技能継承の支援</p> <p>次世代人材の成長支援 >学びの場の提供 >小中学生に対する起業家教育 >高校生に対する実践的起業家教育 >若者の交流・対流の場の創出</p>

スタートアップエコシステム形成に向けて

Central Japan Startup Ecosystem Consortium

エコシステム形成推進主体



一般社団法人
中部経済連合会
CENTRAL JAPAN ECONOMIC FEDERATION



名古屋大学
NAGOYA UNIVERSITY



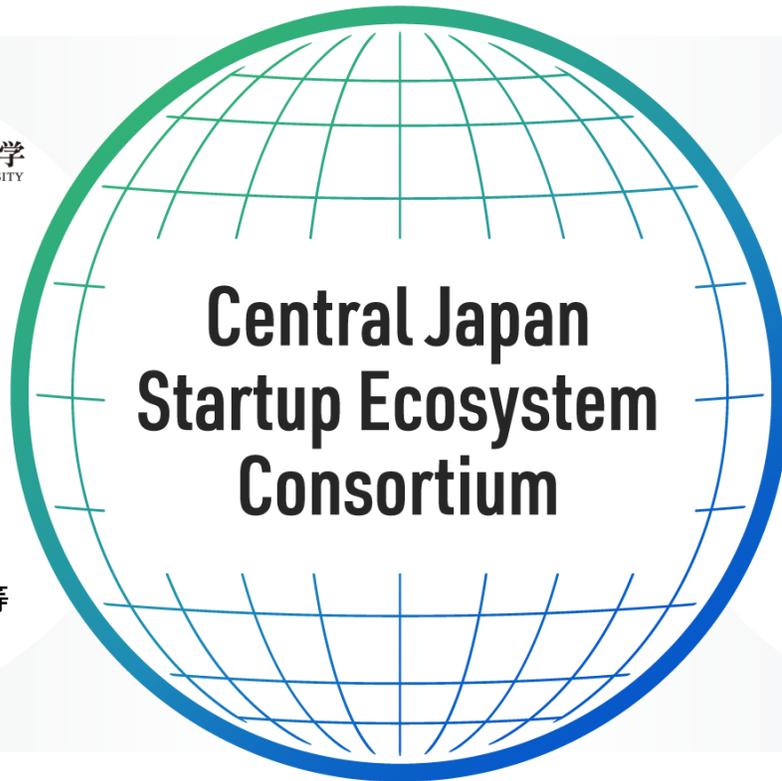
愛知県



名古屋市
City of NAGOYA

Aichi-Nagoya

Aichi-Nagoya
Startup Ecosystem Consortium
代表者:(一社)中部経済連合会
会長 水野 明久
構成組織:244企業・団体・大学等



浜松市

Hamamatsu

浜松市スタートアップ
戦略推進協議会
代表者:浜松市長 中野 祐介
構成組織:15企業・団体・大学等

コンソーシアムの4つの方向性

1

卓越した次世代型教育を受けた
人材の輩出

3

海外ネットワークの拡大・深化と
求心力の強化

2

ディープテックを活かした共創・
オープン化による社会実装・
社会課題解決

4

ベンチャーファイナンスの仕組み
を構築

①アントレプレナーシップを持った人材の育成



小学生
elementary school student
(名古屋市・愛知県)



中学生
junior high school student
(名古屋市・愛知県・名古屋大学)



高校生
senior high school student
(名古屋市・中部経済連合会・愛知県・名古屋大学)



大学生
University student
(名古屋大学等23大学)

卓越した次世代型教育を受けた人材の輩出

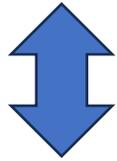
- 産学官の連携により切れ目のない教育を実施
- 小学生から大学生まで日本最大規模の取組み

イノベーションとは

従来の考え方にとらわれない
自由な発想で、
新たな価値を生み出し、
人々の生活に
劇的な変化をもたらすこと

必要とされる人材

自ら問を立てることができる人



身の回り・社会 の できない（困った）に気づく人

小学生：自分の半径50センチの困ったを見つけよう

中高生：仲間とともに困ったの解決方法を見つけよう

「いい困りごと」の条件

- 解決したいと心から強く思っている
- 大きな課題
- まだあまり気付かれていない

次世代社会に向けて

創造性

起業家精神（アントレプレナーシップ）

多様性

ご清聴ありがとうございました